朝日Nvest グローバル バリュー株オープン

(愛称) Avest-E エーベスト・イー

追加型投信／海外／株式



モーニングスター“ファンド オブ ザ ディケード2013”（国際株式型部門）受賞

当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。
国際株式型 部門は、2013年12月末において運用期間10年以上の当該部門に属するファンド129本の中から選考されました。
※Morningstar Award “Fund of the Decade 2013”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。

お申込みに当たっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

お取扱い販売会社（2014年8月29日時点） 藍澤證券株式会社、あかつき証券株式会社、安藤証券株式会社、岩井コスモ証券株式会社、エース証券株式会社、SMBC日興証券株式会社、株式会社ＳＢＩ証券、岡三オンライン証券株式会社、岡三証券株式会社、岡三にいがた証券株式会社、カブドットコム証券株式会社、極東証券株式会社、株式会社証券ジャパン、髙木証券株式会社、立花証券株式会社、東海東京証券株式会社、日産センチュリー証券株式会社、日本アジア証券株式会社、PWM日本証券株式会社、廣田証券株式会社、フィデリティ証券株式会社、ふくおか証券株式会社、マネックス証券株式会社、丸八証券株式会社、みずほ証券株式会社、水戸証券株式会社、むさし証券株式会社、八幡証券株式会社、楽天証券株式会社、リテラ・クレア証券株式会社、株式会社イオン銀行、株式会社紀陽銀行、京都信用金庫、株式会社高知銀行、株式会社滋賀銀行、株式会社ジャパンネット銀行、株式会社常陽銀行、株式会社新生銀行、株式会社南日本銀行
※確定拠出年金制度に基づく取得申込みのみを取扱う販売会社は除きます。

ファンドの特色

● 世界の株式に投資 日本を除く世界各国の株式にグローバルな視点で投資し、キャピタルゲインの獲得および配当等収益の確保を目指して運用を行います。エマージング諸国の株式も投資対象としますが、投資割合はポートフォリオの30%以内とします。

● ハリス・アソシエイツ社に運用を委託します。

● 厳選投資 企業訪問を含む企業調査を基本としたボトムアップ・アプローチにより、フリーキャッシュフロー、利益成長の潜在能力、業界における競争力、経営者の経営方針等から独自に評価した企業価値に対し割安な銘柄を発掘し、厳選投資します。徹底した企業調査により銘柄を厳選し、投資銘柄数は30 ～ 50銘柄程度に絞り込みます。

● 銘柄本位 国や業種などにはこだわらず、個別の銘柄選択の積み上げにより銘柄本位でポートフォリオを構築します。

● 対円での為替ヘッジは、原則として行いません。
なお、対米ドルでは、円以外の通貨に係わる外国為替予約取引を行うことがあります。

※資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

ファンドの費用

お客様が直接的に負担する費用	■ **お申込手数料**：購入価額に 3.24%（税抜3.0%）を上限として販売会社が個別に定める率を乗じて得た額 ※詳しくは販売会社へお問い合わせください。 ■**信託財産留保額**：換金申込受付日の翌営業日の基準価額に 0.3% の率を乗じて得た額
お客様が信託財産で間接的に負担する費用	■**運用管理費用（信託報酬）**：ファンドの日々の純資産総額に**年1.944%（税抜1.8%）**の率を乗じて得た額 ※ 毎計算期間の最初の6ヵ月終了日および毎計算期末または信託終了のときファンドから支払われます。 ■**その他の費用・手数料**：以下の費用などがファンドから支払われます。これらの費用は、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 ■ **ファンドの監査費用**（ファンドの日々の純資産総額に年0.005%（税抜）の率を乗じて得た額。ただし年40万円（税抜）を上限とします。）※別途消費税等相当額がかかります。 ■ **有価証券売買時の売買委託手数料** ■ **先物・オプション取引等に要する費用** ■ **資産を外国で保管する場合の費用**

※ファンドの費用（手数料等）の合計額については、お客様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

● ファンドの投資リスク ファンドは値動きのある有価証券等を投資対象としますので、組入有価証券等の値動きなどの影響により、基準価額が下落することがあります。したがって、投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、これを割り込むことがあります。ファンドは預貯金と異なります。信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者に帰属します。
≪ ファンドの基準価額の主な変動要因 ≫ 株価変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、カントリーリスク など
※詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。

設定・運用は 朝日ライフ アセットマネジメント株式会社 Asahi Life Asset Management Co.,Ltd.

外貨建資産の運用は HARRIS ASSOCIATES L.P. ハリス・アソシエイツ・エル・ピー

商 号 等／朝日ライフ アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第301号
加入協会／一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会